

「奉献生活の年」



週報

カトリック 園田教会

B年

2015年
5月24日(日)

No. 1953



聖霊降臨の主日 (祭日)

ミサ 9:00 ショヴァンニ神父

今日の聖歌と祈り

- 祈り : 「ロザリオの祈り」 1連
- 入祭の歌 : 典礼聖歌 23 栄光は世界に および
- 答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください
- アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください
- 奉納の歌 : 典礼聖歌 143 たて琴を かなで
- 拝領の歌 : プリント 野ばらのおう (カトリック聖歌374番)
- 皆で唱える祈り : カード又はプリント
新生計画20年の祈り・新生の祈り
- 閉祭の歌 : 典礼聖歌 140 全世界に行って

今日の典礼奉仕者

先唱	河瀬
聖体奉仕	田口
第1朗読者	池田(壮)
第2朗読者	畠山
共同祈願・意向担当者	① 馬場 ② 豊嶋 ③ 平田 ④ 市瀬
奉納と献金	ベトナム人会
典礼当番	細木
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	山田

今日の行事・他

・信徒総会

新生計画20周年の歩み方[聴く]→五つの教会像

・聖霊降臨のお祝い（信徒総会后 茶話会）

・日曜学校(信仰教育)

お知らせ

・2015年「5月度定例評議会報告」と「6月度行事予定表」をお持ち帰りください。

・百合学院バザーの“焼き鳥”出店に、ご協力をお願いいたします。

＊前日 5月30日(土)：準備作業

＊当日 31日(日)：販売・調理

ご協力いただける方は、ロビー貼付の用紙にご記入願います。

【聖霊降臨とは】

聖霊については、処女マリアがイエスをみごもったのは聖霊によってであること(ルカ 1・35)、イエスが洗礼を受けた時に聖霊がくだったこと(マルコ1・10)などからもわかるように、キリストが栄光を受ける以前に、すでにこの世に働きかけていたことがわかります。その同じ聖霊が内面に働きかけ、すべての人の救いのための業を行い、教会を発展させるために、聖霊は弟子たちとともに永遠にとどまるために、弟子たちのうえに下ったのです。これを聖霊の降臨といいます。

第二バチカン公会議の「教会の宣教活動に関する教令4」では聖霊の働きをつぎのように説明します、「聖霊降臨の日に教会は多くの人の前に公に現わされ、説教によって諸国民への福音の宣布が始められた。そして、普遍的信仰において結ばれる諸国民の一致が、新約の教会を通して予告された。この教会は、すべての国語を語り、愛をもってすべての国語を理解し、受け入れ、こうしてバベルの離散を征服する」。このことから聖霊降臨が教会活動の始まりだといわれ、特別に祝われます。またこの出来事はキリストの復活から50日目で日曜日にあたり、この日をペンテコステ(ギリシャ語で50の意)とも言います。

聖霊によって使徒たちがキリストの教えをよく悟り、力強く述べ伝え、多くの人々をキリストへの信仰に導いたように、教会はその歴史の中でこれまで、そして現在も聖霊が働かれていることを宣言し、その意義を唱え、そして聖霊による働きを求めています。

公会議公文書は次のように明言します。「聖霊はあらゆる時代に全教会を『交わりと奉仕のうちに一つにまとめ、位階制度と霊の種々のたまものをもつて教え導く』。また聖霊は、教会の諸制度の魂であるかのようにそれらを生かし、信者の心にはキリスト自身を動かした同じ宣教精神を注ぎ込む。時として聖霊は、目に見えるかたちをとって、使徒的活動に先立ち、また種々の方法によってその活動に絶えず伴い、それを導く」(宣教教令4)。

(カトリック中央協議会HP(ひとくちメモ)から)

今週の暦

5月25日(月) 集会祭儀 6:30～ (年間第8週)

5月26日(火) 《記》聖フィリポ・ネリ司祭
ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

5月27日(水) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
「教区 月修 10時半」

5月28日(木) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
「教区 顧問会(6月分繰上) 10時」

5月29日(金) 集会祭儀 6:30～

5月30日(土) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
・入門講座(9:00～10:00)
・教会清掃(有志)

5月31日(日) 三位一体の主日 (祭日) (年間第9週)
ミサ (ベトナム語) 9:30 高山神父

- ・日曜学校(信仰教育)
- ・阪神地区典礼委員会(仁川教会、14:00～)
- ・百合学院バザー (「焼き鳥」出店)